

音楽文化会館では以下の感染防止対策を行っています。

- ①感染予防のため、来場者に対しての周知・広報。
 - *咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指の消毒の徹底のお願い。
 - *人と人との距離の確保の徹底のお願い。
 - *下記の症状（感染が疑われる症状）に該当する場合、来場を控えることのお願い。
咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐
- ②開館の際、施設内のドアノブや手すり等不特定多数が触れやすい場所、ロビーの椅子等の消毒。
- ③手洗い・手指の消毒を励行するよう表示。会館入口、館内の手指消毒液の設置。
- ④ロビーにて 人と人との距離を最低1 m（できるだけ2 mを目安に）確保するよう、また、休憩時など対面での会話を回避するよう表示。
- ⑤トイレ 不特定多数が接触する場所の、清掃・消毒。トイレの蓋を閉めて汚物を流すこと、できるだけ間隔を空けて整列することの表示。
- ⑥清掃・ゴミの廃棄 清掃事業者が清掃やゴミの廃棄を行う際に、マスクや手袋の着用を徹底するよう呼びかけ。作業を終えた後の手洗いの呼びかけ。
- ⑦職員について
 - *施設の管理・運営に必要な最小限度の人数とするなど、ローテーションを工夫。
 - *マスク着用や手指消毒を徹底。
 - *出勤前に自宅での検温を行い、37.5℃以上の発熱がある場合には自宅待機を行う。
発熱の他に、感染が疑われる症状がある場合も、自宅待機とする。
 - *職員に感染が疑われる場合、保健所の聞き取りに協力し、必要な情報提供を行う。
- ⑧施設における感染予防対策及び感染の疑いのある者が発生した場合に速やかに連携が図れるよう、所轄の保健所との連絡体制を整える。
- ⑨感染が疑われる者が発生した場合、速やかに隔離が行える別室を用意し案内する。また速やかに医療機関及び保健所へ連絡し、指示を受ける。これに対応するスタッフは、マスクや手袋の着用を徹底する。
- ⑩受託チケットについて チケットを預かり販売する際には、購入者の氏名と緊急連絡先を控える。また、こうした情報が必要に応じて保健所等の公的機関へ提供され得ることを事前に周知する。
- ⑪当日券販売、物品販売用として、卓上用ビニールカーテン2セットを用意する。